



削除されたメッセージの管理

- [23 ページの「削除されたメッセージについて」](#)
- [24 ページの「削除されたメッセージの完全な削除」](#)
- [25 ページの「削除されたメッセージの確認」](#)

削除されたメッセージについて

Cisco Unity Connection では、削除されたメッセージが保存されます。これらのメッセージは再生、復元、または完全に削除することができます。

削除されたメッセージの完全な削除

メッセージの削除は、特に Cisco Unity Connection が一定時間の経過後にメッセージを自動的に削除するように設定されていない場合、メールボックスのサイズを削減できる重要な手段です。

メッセージ保存ポリシーを強制的に実行するように設定されているかどうかを、Connection の管理者に確認してください。Connection は、メッセージ保存ポリシーが強制的に実行されることを通知しません。また、このポリシーを実行した結果、メッセージが完全に削除されることも警告しません。Connection に保存ポリシーが設定されていない場合は、定期的にメッセージを完全に削除してください（メールボックスのサイズが割り当て分を超えた場合の対処方法については、「[メールボックスのサイズの管理](#)」の章を参照してください）。

この項では、2つの手順を示しています。電話のキーパッドとボイス コマンドのどちらかを使用しているかに応じて、適切な手順を実行してください。

電話のキーパッドを使用してメッセージを完全に削除するには

-
- ステップ 1** Connection を呼び出してログオンします。
 - ステップ 2** メイン メニューで、[古いメッセージを確認] > [削除されたメッセージ] の順に選択します。
 - ステップ 3** 指示に従って、削除されたメッセージの確認と削除を個別に行うか、すべてのメッセージを同時に削除します。
-

ボイス コマンドを使用してメッセージを完全に削除するには

-
- ステップ 1** Connection を呼び出してログオンします。
 - ステップ 2** Connection から「What do you want to do」と尋ねられたら、次のように発音します。

削除されたすべてのメッセージを完全に削除するには、「Empty Deleted Items folder」と発音します。Connection によってアクションの確認を求められたら、「Yes」と発音します。

または、

メッセージを 1 つずつ完全に削除するには、「Play deleted messages」と発音します。メッセージを聞き取った後にそのメッセージを完全に削除するには、「Delete」と発音します。現在のメッセージを削除しないで次のメッセージにスキップするには、「Next」と発音します。

削除されたメッセージの確認

削除されたメッセージは、新しいメッセージや開封済みメッセージと同様に再生することができます。また、削除されたメッセージを新しいメッセージまたは開封済みメッセージとして復元することもできます。

デフォルトでは、最も新しいメッセージが最初に再生されます。削除されたメッセージでは、メッセージ タイプ メニューを使用可能にしたり、タイプによって再生順序を指定したりできないことに注意してください。

この項では、2つの手順を示しています。電話のキーパッドとボイス コマンドのどちらかを使用しているかに応じて、適切な手順を実行してください。

電話のキーパッドを使用して、削除されたメッセージを確認するには

-
- ステップ 1** Connection を呼び出してログオンします。
 - ステップ 2** メイン メニューで、[古いメッセージを確認] > [削除されたメッセージ] の順に選択します。
 - ステップ 3** メッセージを再生した後、指示に従って、削除されたメッセージを管理します。
-

ボイス コマンドを使用して、削除されたメッセージを確認するには

-
- ステップ 1** Connection を呼び出してログオンします。
 - ステップ 2** Connection から「What do you want to do」と尋ねられたら、次のように発音します。

削除済みメッセージをすべて再生するには、「**Play deleted messages**」と発音します。

または、

特定の Connection ユーザからの削除済みボイス メッセージを再生するには、「**Play deleted messages from <ユーザ名>**」と発音します。

または、

特定のタイプの削除されたボイス メッセージを再生するには、「**Play deleted <voice messages/e-mails/receipts>**」と発音します (Connection は、テキスト / スピーチ オプションを持つユーザについてだけ電子メールを再生します)。
 - ステップ 3** 聞き取り後に削除されたメッセージを管理するには、指示に従って次のボイス コマンドを使用します。

アクション	ボイス コマンド
再度メッセージを再生する	「Repeat」
前のメッセージを再生する	「Previous」
次のメッセージを再生する	「Next」
開封済みメッセージとして復元する	「Save」
メッセージを完全に削除する	「Delete」
メッセージに返信する	「Reply」
送信者を呼び出す ¹	「Call sender」
メッセージを転送する	「Forward」
新規メッセージとして復元する ¹	「Mark new」
メッセージプロパティを再生する	「Message properties」

1. 一部のシステムでは使用不可。